

# 世界各国の『個人情報保護法』対応

～ ポスト GDPR の各国規制対応 ～

《開催要領》 ※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせていただきます。

日時▶ 2019年12月2日(月) 13:00～17:00

会場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

《ご参加頂きたい方》

法務部門、総務部門、情報システム部門、人事部門、監査部門など  
関連部門のご担当者

※本セミナーにつきましては、法律事務所ご所属の方はお申込みご遠慮願います。

講師 TMI 総合法律事務所 パートナー弁護士 大井哲也 氏

講師紹介 TMI 総合法律事務所パートナー弁護士。クラウドコンピューティング、インターネット・インフラ/コンテンツ、SNS、アプリ・システム開発、アドテック、ビッグデータアナリティクス、情報セキュリティの各産業分野における実務に精通し、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)認証機関公平性委員会委員長、社団法人クラウド利用促進機構(CUPA)法律アドバイザー、経済産業省の情報セキュリティに関するタスクフォース委員を歴任する。

《申込方法》 当会ホームページ (https://www.bri.or.jp) からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検索

■受講料: 1名( 税込・資料代含 ) ※申込書をご送付いただく際は、ご使用のFAX機の使用法(0発信の有無など)をご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員 35,200円(本体価格 32,000円) 一般 38,500円(本体価格 35,000円)

191774-0303(※) 世界各国の『個人情報保護法』対応

ふりがな 会社名			
住所			
TEL		FAX	
ふりがな ご氏名	所 役	属 職	
E-mail			

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下記担当者宛E-mailからもお申込み頂けます。後日(開催日1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会HPにてご確認いただけます。([TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問])

※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 セミナー事業グループ 担当/民秋 E-mail:tamiaki@bri.or.jp  
TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル 2F 【DM変更連絡】03-5215-3512

## ・プログラム・

### ■開催にあたって■

日本企業の世界進出に伴いグローバルレベルでのクラウドサービスの導入、インターネット・コンテンツや SNS サービスの世界各国への提供が近年、急速に拡大しています。そのため、グローバルでビジネス展開する日本企業も2018年5月25日に施行されたGDPRの対応を行ってきました。しかしGDPRは、EU地域に特有の厳しい個人情報保護規制であるという誤解から、EU地域以外のヨーロッパ各国、中東、アメリカ、アジア各国の個人情報保護法対応を先延ばし、または、看過する例も多くみられます。

特に、日本企業の商品・サービスのマーケットサイズが大きく、個人データの取扱いの頻度や、取扱いボリュームが大きいアジア各国の個人情報保護法対応を看過することは、GDPR違反以上に法的にリスクが高い状況です。なぜなら、規制内容によっては、GDPRよりも、さらに厳格な個人情報保護規制を有している国や、個人の権利保護目的ではなく、経済産業の国策として個人データを保護すべきとするデータ・ローカライゼーション規制も適用される可能性があるためです。そこで、本セミナーでは、グローバル展開する日本企業がケアすべき法令の内容を確認するとともに、世界各国の個人情報保護規制のクリアランスをどのように進めて行くべきか法務部門のための指針を示します。

### 1. 世界主要国の個人情報保護規制の概観

(1) 個人情報保護規制違反リスクの考え方

- ・要求事項の厳格度
- ・制裁・罰則の金額

(2) 各国規制のリスク・マッピング

(3) 個人情報保護規制の準拠法の考え方

### 2. 個人情報保護規制の類型

(1) 個人の権利保護目的の個人情報保護法

(2) データ・ローカライゼーション規制とは

### 3. 世界各国の個人情報保護規制のクリアランス・アプローチ

(1) データ・マッピング

(2) データ活用とマーケットの分析

(3) グローバル共有対応とローカル対応の考え方

### 4. 世界主要国の個人情報保護規制の解説

(1) 中国 (2) インド (3) シンガポール (4) 韓国 (5) 香港

(6) 台湾 (7) フィリピン (8) オーストラリア (9) アメリカ (10) ロシア

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! 一枚のパンフレットで  
2種類のセミナーをご案内しております。